

一般選抜 実施スケジュール

[出願期間・方法]

出願書類は2025年1月6日(月)から郵送受付を行います。
出願書類の提出方法は郵送(簡易書留)とし、出願締切日必着です。

[入学手続期間・方法]

合格者は下表の「入学手続締切日」の所定の期限までに、インターネット出願のマイページからオンライン入学手続サイトにアクセスし、誓約の登録と入学手続情報登録を行い、指定された支払期限までに、所定の入学時納入金を納めて、入学手続を完了してください。

▶▶▶二段階手続

本学では一部の方式を除き、下表の「入学手続締切日」の所定の期限までにインターネット出願のマイページからオンライン入学手続サイトにアクセスし、二段階手続の登録および入学申込金(入学金相当額)を納入することにより、入学手続期間を「二段階最終入学手続締切日」の所定の期限まで延期することができます。

※入学手続方法の詳細は「オンライン入学手続要項<合格後に表示>」を参照してください。

A個別方式(以下A方式)

各学部等が独自に実施する一般選抜です。学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

N全学統一方式(以下N方式)

同一試験日、同一問題で複数の学部(学科)を併願することができます。
入学検定料が18,000円(医は60,000円、歯は24,000円)になります。

C共通テスト利用方式(以下C方式)

大学入学共通テストの得点を利用して合否を判定します。

CA共通テスト併用方式(以下CA方式)

大学入学共通テストと、学部独自の試験等の得点の合計点で合否を判定します。

短期大学部

校舎	学 科	方式	出願締切日	試験日	合格発表日時	入学手続締切日	二段階最終入学手続締切日
			(郵送必着)				
船橋校舎	建築・生活デザイン学科, ものづくり・サイエンス総合学科	A方式	2月21日(金)	2月27日(木)	3月 4日(火)10時	3月10日(月)	3月25日(火)
		N方式 第1期	1月22日(水)	2月 1日(土)	2月10日(月)10時	2月14日(金)	3月25日(火)
		C方式	2月21日(金)		3月 4日(火)10時	3月10日(月)	3月25日(火)

一般選抜 試験科目

A個別方式(以下A方式)

各学部等が独自に実施する一般選抜です。学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

N全学統一方式(以下N方式)

同一試験日,同一問題で複数の学部(学科)を併願することができます。
入学検定料が18,000円(医は60,000円,歯は24,000円)になります。

C共通テスト利用方式(以下C方式)

大学入学共通テストの得点を利用して合否を判定します。

CA共通テスト併用方式(以下CA方式)

大学入学共通テストと,学部独自の試験等の得点の合計点で合否を判定します。

短期大学部

校舎・方式	学科・募集人員	試験日	受験教科 科目数	教科	科目	配点
船橋校舎	A方式 建築・生活デザイン学科 30名 ものづくり・サイエンス総合学科 24名 ※2学科の併願を認める。	2月27日(木)	2教科 2科目	数 学	新教育課程の「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」と旧教育課程の「旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ・旧数学A(図形の性質, 場合の数と確率)・旧数学B(数列, ベクトル)」との共通の範囲から出題	100
				外 国 語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ」	100
	N方式 第1期	2月 1日(土)	N全学統一方式参照			
C方式	建築・生活デザイン学科 12名 ものづくり・サイエンス総合学科 12名	大学入学共通テスト 1月18・19日 (土・日)	2教科 2~3 科目	国 語 数 理 外 国 語 情 報	「国語」, 「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」, 「旧数学Ⅰ・旧数学A」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「英語」, 「情報Ⅰ」, 「旧情報」のうちから2教科2科目(「数学」を選択した場合は2教科3科目)選択	400 (200×2) (英語は リーディング 100 リスニング 100)

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は, 高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は, 第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用する。「理科」, 「情報」については, 大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し, 合否判定する。数学については, 「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」または「旧数学Ⅰ・旧数学A」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」の2科目の得点を合否判定に使用する。

(備考) ・ A個別方式の各教科の採点方法について「科目・配点」欄に標準化得点である旨の記載のない試験の合否判定は, 素点で行う。ただし, 生産工学部A個別方式第1期の選択科目間においては平均点に15点以上の差が生じた場合のみ標準化得点を使用する。また, 歯学部A個別方式の理科の科目間においては平均点に20点以上の差が生じた場合は, 得点調整を行う。

・ 二次試験…一次試験(学力検査)の合格者に対して行う。